

【一般選抜】 一般入試（後期）

POINT

- ① 同一学部内で第2・第3志望制度を利用できます。（日本語日本文化学科、音楽芸術学科、薬学科、看護学科を除く）
- ② 1科目（全問マーク式）の試験のため、少ない科目数の受験対策に集中できます（薬学科・看護学科は2科目）。

実施学部 **✚** 文学部 **✚** 生活環境学部（食環境栄養学科を除く） **✚** 国際情報学部 **✚** 人間科学部 **✚** 薬学部 **✚** 看護学部

募集人数・出願期間・試験日・試験会場・合格発表日・手続締切日

学 部	学科／コース	募集人数	出願期間	試験日／試験会場	合格発表日	手続締切日
文学部	日本語日本文化学科	2名	インターネット出願 2月5日(水)～2月21日(金) ※締切日の出願登録は17:00まで (出願書類郵送締切日) 2月22日(土) 消印有効	3月5日(水)／本学	3月7日(金)	第1次手続 (入学金の納入) 3月13日(木) 第2次手続 (前期授業料等の納入) 3月21日(金)
	英語英米文化学科	3名				
	外国語コミュニケーション学科	3名				
	音楽芸術学科	3名				
生活環境学部	生活マネジメント学科	2名				
	環境デザイン学科	2名				
	食環境栄養学科	実施しません				
国際情報学部	国際情報学科/ グローバルスタディーズコース	3名				
	国際情報学科/ メディアスタディーズコース	2名				
人間科学部	現代子ども教育学科	3名				
	多元心理学科	2名				
	コミュニティ福祉学科	2名				
薬学部	薬学科	5名				
看護学部	看護学科	3名				

合格者の入学手続状況によっては、成績順に合格を追加して認めることがあります。

出願資格

以下のいずれかの資格をそなえた女子に限りです。

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者、または2025年3月卒業見込みの者。
 - (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者、または2025年3月修了見込みの者。
 - (3) 学校教育法施行規則の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者。
または2025年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- (3)のうち2025年3月31日までに18歳に達する者で、本学の個別入学資格審査により出願しようとする者は、事前に個別審査を行いますので、出願開始日の2ヶ月前までにお問い合わせください。

入学検定料 **30,000円**

TOPICS

TOPIC

1 1回の検定料で最大3学科出願可能。追加の検定料は不要です。

チャンスが増える第2・第3志望制度

1回の入学検定料で第2・第3志望の学科／コースを出願できる制度。

第1志望の学科／コースで残念な結果だった場合でも、第2・第3志望の学科／コースで合格する可能性があり、合格率がアップします。

対象学科／コース
右記の学科／コースで
のみ実施します。

● 第2志望制度実施学科／コース

文学部:英語英米文化学科、外国語コミュニケーション学科(英語受験者のみ)
生活環境学部:生活マネジメント学科、環境デザイン学科
国際情報学部:国際情報学科/グローバルスタディーズコース、国際情報学科/メディアスタディーズコース

● 第2・第3志望制度実施学科

人間科学部:現代子ども教育学科、多元心理学科、コミュニティ福祉学科

第2・第3志望の
学科／コースは、
第1志望の学科／コースと
同じ学部内に限ります。

選考方法

各学科/コースが定める選考内容および出願書類によって選考します。

試験科目・配点・時間 解答方法(用紙)は、すべてマーク式です。

学部	学科/コース	出題教科・科目			配点	満点	時間
文学部	日本語日本文化学科	必須科目	国語	現代の国語・言語文化(漢文を除く)	100点	100点	1科目:60分
	英語英米文化学科	必須科目	外国語	英語コミュニケーションI・II・論理・表現I			
	外国語コミュニケーション学科	選択科目 (1教科1科目選択)	国語 外国語	現代の国語・言語文化(古文・漢文を除く) 英語コミュニケーションI・II・論理・表現I			
	音楽芸術学科	必須	音楽	音楽実技(ピアノ、声楽、管楽器から1つ選択)	200点	200点	詳細はP.29を 参照してください。
生活環境学部	生活マネジメント学科 環境デザイン学科 ※食環境栄養学科は 実施しません。	選択科目 (1教科1科目選択)	国語 外国語	現代の国語・言語文化(古文・漢文を除く) 英語コミュニケーションI・II・論理・表現I	100点	100点	1科目:60分
国際情報学部	国際情報学科/ グローバルスタディーズコース 国際情報学科/ メディアスタディーズコース	選択科目 (1教科1科目選択)	国語 外国語	現代の国語・言語文化(古文・漢文を除く) 英語コミュニケーションI・II・論理・表現I	100点	100点	1科目:60分
人間科学部	現代子ども教育学科 多元心理学科 コミュニティ福祉学科	選択科目 (1教科1科目選択)	国語 外国語	現代の国語・言語文化(古文・漢文を除く) 英語コミュニケーションI・II・論理・表現I	100点	100点	1科目:60分
薬学部	薬学科	選択科目 (1教科2科目選択) または (2教科2科目選択) ただし、理科から 1科目以上は必ず 選択のこと	理科 数学 外国語	化基・化、生基・生(生態と環境を除く) 数I・数II・数A・数B(数列)・数C(ベクトル) 英語コミュニケーションI・II・論理・表現I	各 100点	200点	2科目:120分
看護学部	看護学科	必須科目 選択科目 (1教科1科目選択)	理科 国語 外国語	生基 現代の国語・言語文化(古文・漢文を除く) 英語コミュニケーションI・II・論理・表現I	各 100点	200点	2科目:120分

■ 予告 2026年度入試より、出題教科・科目等が変更となります。詳細は本学「受験生応援サイト」をご確認ください。

TOPIC

2 少ない科目の受験対策に集中できる!

1科目で試験を実施します(薬学科・看護学科は2科目)。科目数が少なく、受験対策に集中できる入試です。

TOPIC

3 薬学科・看護学科では、自由な時間配分で問題に取り組める。

薬学科・看護学科では試験時間120分を使って2科目を解答するため、それぞれの科目の時間配分を自由に調整できます。
※その他の学科は1科目を60分で解答します。

音楽芸術学科 実技試験課題について

ピアノ実技

次のA群の①または②より1曲、B群より1曲を選択し、2曲演奏すること。

※演奏はすべて繰り返しなしで、暗譜とする。

※演奏を途中で切ることある。

※出願時に曲名を届け出ること。ソナタ形式の作品は楽章も明記すること。

※A群から先に演奏すること。

曲 名	
A	①J.S.バッハ 平均律クラヴィーア曲集 第1巻、第2巻のフーガから任意の1曲 ※フーガのみを演奏すること。
	②次の作曲家の練習曲の中から任意の1曲 ショパン、リスト、モシュコフスキー、ドビュッシー、スクリアピン、ラフマニノフ
B	ハイドン、モーツァルト、ベートーヴェン、シューベルトのソナタの中から任意の楽章（緩徐楽章は除く）

声乐実技

（注）2024年度入試より新曲視唱の課題は廃止しました。

（1）次のA、Bより合計2曲を選択し、演奏すること。ただし選択方法は「Aから2曲」もしくは「Aから1曲、Bから1曲」のどちらかとする。

※歌詞はすべて原語とし、暗譜で全曲歌うこと（歌う範囲に指定があるものを除く）。

※演奏を途中で切ることある。

※出願時に曲名、およびその調性を届け出ること。

※伴奏者は本学で用意します。

Bを選択の場合、伴奏譜を1日程につき2部、出願時に同封すること。

曲 名		作曲者	曲 名	作曲者
A	Già il sole dal Gange	A.Scarlatti	Ich liebe dich	L.v.Beethoven
	Sento nel core	A.Scarlatti	An die Musik	F.Schubert
	Son tutta duolo	A.Scarlatti	Die Lotosblume	R.Schumann
	Le violette	A.Scarlatti	An Chloe	W.A.Mozart
	Caro laccio	F.Gasparini	かやの木山の	山田耕筈
	Caro mio ben	T.Giordani	からたちの花	山田耕筈
	Sebben,crudele	A.Caldara	さくら横ちょう	中田喜直
	Nel cor più non mi sento	G.Paisiello	平城山	平井康三郎
	Vergin,tutto amor	F.Durante	浜辺の歌(1、2節のみ)	成田為三
	Se tu m'ami	G.B.Pergolesi	早春賦	中田 章
B	任意の曲			

（2）副科ピアノ 自由曲1曲を演奏すること。

※楽譜が出版されている曲とする。

※出願時に曲名を届け出ること。

※演奏はすべて繰り返しなしで、楽譜を見て演奏してもよい。

※演奏を途中で切ることある。

管楽器実技

◆楽器の指定はありません。

（1）次のA、Bをそれぞれ演奏すること。
なお、Bについては以下の通りとする。

※演奏はすべて繰り返しなしで、

楽譜を見て演奏してもよい。

※演奏を途中で切ることある。

※伴奏はなし。

※出願時に楽器名（移調楽器は楽器名と楽器の調）と曲名を届け出ること。

（2）副科ピアノ 自由曲1曲を演奏すること。

※楽譜が出版されている曲とする。

※出願時に曲名を届け出ること。

※演奏はすべて繰り返しなしで、

楽譜を見て演奏してもよい。

※演奏を途中で切ることある。

A

それぞれの（移調）楽器の調における $\sharp$ 、 $\flat$ 2つ以内の長調、短調の音階から、当日指定された長調と短調一つずつを、スラーまたはタンギングで1オクターブ演奏する。短調の音階は和声的短音階とする。音階は上行形と下行形を続けて演奏し、音階の開始音の高さは当日指定される。リズムおよびテンポは以下のものとする。



B

任意のエチュードまたは楽曲